

(様式1)

佐市教委総第310号

令和5年1月26日

文部科学大臣 殿

佐賀県佐賀市長 坂井 英隆



義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、
下記のとおり施設整備計画を変更したので提出します。

記

1. 施設整備計画の名称
佐賀市公立学校等施設整備計画
2. 計画期間
令和4年度

(担当)

佐賀市教育委員会教育総務課

住所：佐賀県佐賀市大財三丁目11番21号

電話：0952-40-7353

(様式2)

3. 施設整備計画の目標

(1) 老朽化対策を図る整備

開成小学校及び大詫間小学校の屋内運動場は建築後30年以上経過しており、施設の長寿命化を図るため個別施設計画に基づき、予防改修工事を行う。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

開成小学校に多目的トイレを整備し、バリアフリー化を推進する。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

昭栄中学校の校舎と東与賀小学校、春日北小学校及び昭栄中学校の屋内運動場に高効率型照明器具であるLED照明を導入する。

開成小学校、春日北小学校及び東与賀中学校のトイレを乾式化・洋式化等に改修する。

開成小学校の屋内運動場の予防改修工事と併せてアスベスト対策工事を行う。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

老朽化した本庄幼稚園及び成章保育所を統合し、新たに公立の認定こども園として(仮称)本庄こども園を整備することにより、待機児童が多い市南部地区の解消に向けた適正な入所枠の確保を図り、教育・保育環境の充実及び児童福祉の増進に寄与する。

また、地域子育て支援事業や現在も続いている近接する本庄小学校との幼保小連携事業を推進し、多様化する教育・保育ニーズや義務教育への円滑な接続等の課題に対応する。

4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

(1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		35 校
中学校		18 校
義務教育学校		校
中等教育学校(前期課程)		校
特別支援学校(小学部及び中学部)		校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む。)		1 園
幼保連携型認定こども園		園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む。)		校
教員及び職員のための住宅		7 戸
学校給食施設	単独校調理場	24 箇所
	共同調理場	5 箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	45 箇所
	学校武道場	12 箇所
	社会体育施設	13 箇所

(2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画 ^{※1} (幼稚園については、新築するため未策定)	あり	令和3年3月1日
国土強靱化地域計画 ^{※2}	あり	令和2年5月29日

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)

5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

本計画の目標の達成状況を評価するための指標を検討したうえで、計画期間終了後、指標に基づく評価を実施し、評価結果は市のホームページ等で公表する。

